

倉敷市第七次総合計画
「まちづくり指標」
目標値の再設定について



令和4年12月

倉敷市企画財政局企画財政部企画経営室

1 概要

令和3年度から令和12年度までを計画期間とする「倉敷市第七次総合計画」では、「めざすまちの姿」の達成状況を測る“ものさし”として、全132の「まちづくり指標」を設定し、令和7年度及び令和12年度における目標値を設定しています。

このたびの目標値の設定は、令和3年度調査後の目標値設定（2指標）及びアンケートの設問変更による大幅な指標値の変化により当初の目標値を変更した方がよいと判断した指標（1指標）の計3指標について行ったものです。

2 目標値再設定指標一覧

指標名称	総合計画 該当頁	再設定理由
法律相談や消費生活相談など、問題を相談できる市の窓口を知っている人の割合	P101	令和3年度調査後の目標値設定
市民活動団体と協働で実施された事業数	P125	
職に対して、やりがいをもって従事できていると思っている介護サービス従事者の割合	P117	アンケートの設問変更による大幅な指標値の変化

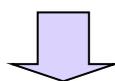
3 令和3年度調査後の目標値設定（2指標）

（1）法律相談や消費生活相談など、問題を相談できる市の窓口を知っている人の割合

①再設定の内容

【従前】

基準値	目標値（R7）	目標値（R12）
令和3年度 調査開始	調査後設定	調査後設定



【再設定後】

基準値（R3）	目標値（R7）	目標値（R12）
46%	60%	80%

②調査後設定となった理由

第七次総合計画策定時、基準値が不明であったため、より指標の実態に合うよう、令和3年度市民アンケート調査の実績値を基準値とし、目標値の設定を行うもの。

③目標値設定の考え方

現状、認知度が半分以下であるが、令和12年度に80%以上の市民に認知していただけるように目標値を設定する。広報紙やホームページだけでなく、メルマガやSNS等を活用し幅広く情報発信を行う。

(2) 市民活動団体と協働で実施された事業数

①再設定の内容

【従前】

基準値	目標値 (R7)	目標値 (R12)
令和3年度 調査開始	調査後設定	調査後設定



【再設定後】

基準値 (R3)	目標値 (R7)	目標値 (R12)
145 事業	210 事業	240 事業

②調査後設定となった理由

第七次総合計画策定時、協働の実施主体がボランティア・NPOに限らず、広く市民活動団体に拡大している実態があるため、令和3年度の実績値を基準値とし、目標値の設定を行うもの。

※市民活動団体：市民が主体となって公益的な活動を継続的に行っている団体。ボランティアやNPOを含む。

③目標値設定の考え方

令和3年度の実績値145事業を基準に、令和4年度以降、新規事業の実施に加えて、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により延期・中止された事業の再開が見込めるため、毎年10%の増加を目指し、210事業を令和7年度の目標値に設定する。また、令和8年度以降については、市民活動団体への啓発や協働に関する職員研修等を継続するなどにより、毎年3%の着実な増加を目指し、令和12年度の目標値は240事業とする。

4 アンケートの設問変更による大幅な指標値の変化に伴う再設定

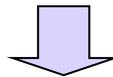
(1 指標)

(1) 職に対して、やりがいをもって従事できていると思っている介護サービス従事者の割合

①再設定の内容

【従前】

基準値 (H30)	目標値 (R7)	目標値 (R12)
16.7%	29%	41%



【再設定後】

基準値 (R2)	目標値 (R7)	目標値 (R12)
78.8%	81.5%	84%

②再設定した理由

第七次総合計画策定時、基準値 (H30 : 16.7%) をもとに、目標値 (R7 : 29%、R12 : 41%) を設定していた。その後、より指標の実態に合うよう、下記のとおり指標値を把握する介護サービス従事者アンケート (隔年実施) の設問を変更したところ、指標値が大きく変化した。(H30 : 16.7% ⇒ R2 : 78.8%)

このため、令和2年度の実績値を基準値とし、目標値の再設定を行うもの。

【H30】「職に対して、適切な社会的評価がなされ、やりがいをもって従事できていると思いませんか。」



【R2 以降】「介護の職に対して、やりがいをもって従事できていると思いませんか。」

③再設定の考え方

修正後の基準値 78.8%に、アンケート調査 (隔年実施) ごとに 1%の上昇を目指し、令和7年度の目標値は 81.5%、令和12年度の目標値は 84%とする。